

令和7年度 第1回鶴巻小学校運営協議会<記録>

期日 令和7年6月25日(水)

時間 10:30～

場所 音楽室

○ 委員の任命(旭市教育委員会) ※校長が代読

- 1 開会の言葉(教頭)
- 2 学校運営協議会委員 自己紹介
- 3 校長あいさつ(校長)
 - ・学校運営委員会および本日の議題について
- 4 研修動画視聴
- 5 会長・副会長の選出、およびあいさつ(教頭・各委員)
- 6 協議

① 今年度の学校運営について(校長)

学校教育目標「豊かな心と健やかな体をもち、**夢に向かって**自ら学ぶ
児童の育成」

○目指す児童像・教職員像・学校像

○願う家庭の姿・地域の姿

○実現のための取り組み

・知「主体的な学び」

思考を重視した授業 ICT機器の活用

・徳「豊かな心」

異学年交流 ふるさと教育 **夢を育む教育**

・体「健やかな体の育成」

学びを重視した体育 自分を守る知識・技能

・安全・安心な学校づくり

安全点検の重視

・生徒指導・教育相談

特別支援教育の手法を用いた取り組み

カウンセラーの活用

・地域・家庭との連携

地域・家庭の声を取り入れるシステム作り

・読書活動の充実

ミニ図書館の設置

② 今年度の組織編成について（校長）

校内組織を生かした教職員のチームとしての指導・対応体制

7 今年度の学校行事について（教頭） ※HP参照

嶋田(峰)委員： 個人面談だけでなく、家庭訪問をしてもらってじっくり話を聞いてもらいたいと言うご家庭があるが学校としてはどうお考えか。

<学校からの回答>

家庭訪問は休みを取らなければならないなど、準備する保護者の負担が大きい。また、茶菓を用意されるご家庭もあり、公務員としてのコンプライアンス上教職員が受け取ることができない。学校への門戸は開かれているので、お話のある保護者の方は、放課後学校が開いている時間帯の中で都合のいい時間に来てもらい、話をしてもらうことで対応したい。

8 地域学校協働活動について（教頭）

本年度も 奉仕作業・読み聞かせ・プール監視・家庭科補助・町探検引率・マラソン大会安全監視・昔の遊び指導・そろばん指導などで協力をいただく予定

9 意見交換（学校運営協議会より）

小関委員： 読み聞かせに参加しているが、感想を求めたりお礼の言葉を言わせたりなどの形式は気にしていただかないで、自由に楽しく子ども達が聞けるようにしていきたい。

菅谷委員： 学校の統合の話が進んでいるが、統合後にも地域の子ども会が存続するよう、学校からも市に働きかけるようお願いしたい。

石毛(篤)委員： 娘が高学年にいるが、縦割り活動の様子をよく家で話している。鶴巻の良いところだと思っているので今後も続いてほしいと思う。1つ質問があるのだがICT機器の活用とは具体的に何をしているのか教えてほしい。

<学校からの回答>

ICT機器として各教室に大型テレビが、また各階に1台ずつ電子黒板が配置され、教材提示や説明動画の再生、児童タブレットの内容を映し出して全員で共有するなどに使われている。教科書も電子化されてきており、授業内で活用している。また、児童一人ひとりにタブレットが配付されているので、調べ学習や簡易なプレゼンテーションソフトを用いた発表資料作り、ドリル的な学習なども行っている。

佐久間委員： 学校の児童数が減っていて残念だと思うところもあるが、逆

に一人ひとりをよく見てもらえるということでもあると思う。少人数教育のきめ細かい指導の良さを生かして欲しい。

嶋田(峰)委員： クラブ活動に講師として来ているが、特にこちらが指示しないでも、高学年の児童が自然に、自発的に下の学年の児童の面倒を見たり教えたりしている。他の学校ではなかなか見られないところなので、鶴巻小のとてもいいところだと思う。

石毛(敏)委員： 学校が開催する行事は学校の様子がよくわかり、子ども達がとても楽しみにしているが、保護者の参加する行事がとても多いような気がするがその点どうか。

＜学校からの回答＞

コロナ禍によってかなりの学校行事が中止になったが、現在は行事が戻りつつある。確かに鶴巻小の行事は増えているが、コロナ禍以前に比べると特に増えてはいない。ただ、共働き家庭も増えてきているので、運動会等の大きな行事以外は無理のない範囲で参加していただければと考えている。

10 閉会の言葉（教頭）